

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-------------------------------------|---|------------|
| ○事業所名 | 日野市発達・教育支援センター エール 児童発達支援事業 通園「きぼう」 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和7年12月1日 | | ～ 令和8年2月2日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 2 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和7年12月1日 | | ～ 令和8年2月2日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 2 | (回答者数) 2 |
| ○訪問先施設評価実施期間 | 令和7年12月1日 | | ～ 令和8年2月2日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数 | (対象者数) | 5 | (回答者数) 2 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年2月12日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|---|---------------------------------------|
| 1 | ○利用者保護者や訪問先施設が、訪問支援事業について満足している。 | ○保護者、訪問先職員の思いを丁寧に聞き取り、共にお子さんへ支援を考えるようにしている。 | ○訪問支援員の専門性を活かしながら、共に支援を考える姿勢を大切にしていく。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|------------------------------|
| 1 | ○事業所評価の回収数が少ない。 | ○匿名性も確保したうえで、事業所評価の提出を促したり確認したりするにはどうしたらいいかが難しい。 | ○匿名性も確保しつつ、回収率を上げていく方法を模索する。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |